



FLYING NATURAL
POLLINATION



ゴールドフライ GOLDFLY

●暑さに強く、様々な作物に利用可能な花粉媒介昆虫●

Goldfly (*Eristalinus aeneus*) は、ハナアブ類の花粉媒介昆虫で、多様な作物を効果的に受粉させることができます。その有効性は、通常の作物及び種子作物において、施設栽培(温室・ネット室・トンネル)だけでなく、露地圃場でも実証されています。ゴールドフライは種子や果実の収量と品質を向上させることができ、厳しい環境、特に高温への耐性を持ち、従来の花粉媒介昆虫(ミツバチやマルハナバチなど)の優れた代替または併用昆虫となります。継続かつ迅速な訪花を特徴とする優れた採餌行動を示し、効率的な作物の受粉を保証します。

交配実績のある作物



スイカ



メロン



マンゴー



アボカド



ニンジン



唐辛子



フェンネル



たまねぎ



リーキ



チコリ



ルッコラ



ひまわり



イチゴ

優れたメリット

- ✓ 他家受粉植物にも利用可能です。
- ✓ 多種多様な花に頻繁に訪花します。
- ✓ 温暖な地域と温帯の地域の作物に最適です。
活動温度帯: 16°C ~ 36°C
- ✓ 小型で毛深い体に、花粉を多くつけて飛びます。
- ✓ 特に施設環境内では、一日中活動します。
- ✓ 人を刺さず、無害な昆虫であり、とても使用しやすいです。
- ✓ 病原菌も持っていません。
- ✓ 他の花粉媒介昆虫との併用が可能です。



特徴

より小さく、より良く、より早く、より強く 暑さに強い花粉媒介昆虫

Goldfly は、特徴的な黄金色の体色で簡単に識別することができます。この特徴が商品名Goldflyの由来となっています。目には独特な黒い斑点模様がありますが、これは*Eristalinus*属の特徴です。

Goldfly は、翼幅が12mm程の中型のハナアブです。胸部・脚部には体毛が密集しており、それらは、蜜と花粉の採餌のために花から花へハナアブが移動する際に、花粉の収集と運搬このハナアブは、世界中に広く分布しており、ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリア、日本でも確認されます。

とても活発で効率的な受粉

Goldfly は、その大きさと多様性により、大型の花粉媒介者では受粉できないような小さな花や葉が入り組んだ植物でも効果的に受粉することができます。寿命は2週間程度です。

このハナアブは頻繁かつ持続的に花を訪れ、訪花回数が多

Goldfly は16～36℃という広い温度範囲でも活動を維持し、暑い夏でも安定して受粉が可能です。また、光・湿度・風などの悪条件下でも活動可能で、春や夏に咲く作物の理想的な花粉媒介者です。

活動のピークは午前中から正午にかけてで、花に滞在する時間が長いのも特徴です。これにより、**Goldfly**は他の花粉媒介者が活動しにくい温度帯でも作物の受粉を促進できます。



羽化温度	羽化期間
16℃	4-7日
36℃	2-5日

※本商品は輸入品のため、お届け時点で羽化している場合がございます。



収量増加

使用が簡単

施設環境に適している

高い気温に強い

受粉効率の向上